

報道資料 4

平成26年7月8日

報道機関各位

生涯学習課長



信濃川火焰街道連携協議会 縄文サミット開催 ～火焰の国の首長大集合・火焰型土器を聖火台に～

信濃川火焰街道連携協議会は、「火焰型土器」を代表とする「縄文」をキーワードに地域振興や広域観光などを推進する協議会で、現在、新潟市、三条市、長岡市、十日町市、津南町の5市町が加盟しています。

三条市で初めての開催となる今回の縄文サミット（平成26年度協議会総会）では、「火焰型土器を2020年東京オリンピック・パラリンピックの聖火台に」を目指すアピール宣言を行います。

第13回縄文サミット(信濃川火焰街道連携協議会総会)

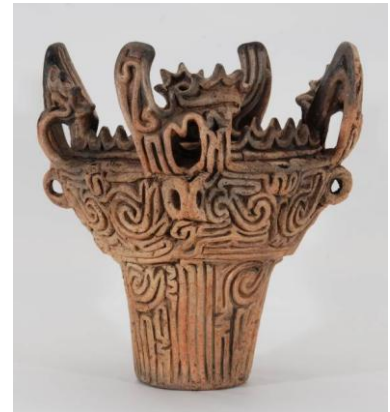
と き 7月10日(木) 午前11時～午後1時

ところ 諸橋轍次記念館 研修室(2階)

出席予定者：新潟市長、三条市長、長岡市長、十日町市長、津南町長、協議会顧問ほか

内 容

- ・協議会顧問 小林達雄 新潟県立歴史博物館名誉館長による講話
- ・「火焰型土器を2020年東京オリンピック・パラリンピックの聖火台に」を目指すアピール宣言(午後0時40分頃報道発表予定)



長野遺跡出土火焰型土器

担当：生涯学習課 文化財係 田村・勝山
電話：0256-46-5205